各位

会社名 セガサミーホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役会長兼社長
 里見 治
 (コード番号 6460 東証第一部)
 問合せ先 執行役員
 堀田 正 君
 (電話番号 03-6215-9955)

平成18年3月期通期業績予想(連結)の修正に関するお知らせ

平成17年5月24日に公表いたしました平成18年3月期(平成17年4月1日～平成18年3月31日)の通期業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想(連結) (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表値(A)	567,000	100,000	56,000
今回修正値(B)	570,000	120,000	68,000
増減額(B-A)	3,000	20,000	12,000
増減率	0.5%	20.0%	21.4%
(ご参考)前期実績	515,668	104,432	50,574

<修正の理由>

当期の売上高につきましては、遊技機事業におけるサミーブランドパチスロ機「アラジン2 エボリューション」の販売好調、アミューズメント機器事業における大型メダルゲーム機「スターホース2 ニュージェネレーション」など高付加価値製品の販売好調、アミューズメント施設事業におけるキッズカードゲーム「甲虫王者ムシキング」,「オシャレ魔女 ラブ and ベリー」の継続的大ヒット、コンシューマ事業におけるクリスマスシーズンでの販売好調などにより、前回発表値と比較すると30億円の増加となる5,700億円となる見込みです。

利益面では、遊技機事業における部材の再利用などに伴う原価低減や各事業セグメントでの販売好調などを受け、前回発表値と比較すると経常利益は200億円の増加となる1,200億円、当期純利益は120億円の増加となる680億円となる見込みです。

平成16年10月1日、株式会社セガとサミー株式会社の経営統合後、事業間シナジーの創出・経営効率化を目指した事業再編を推進してまいりましたが、着々とその効果が現れ、アミューズメント機器事業、アミューズメント施設事業、コンシューマ事業を主に担当するセガは高付加価値アミューズメント製品の販売好調、キッズカード販売の好調、ゲームソフト販売の好調等を受け、大幅な増収増益を達成しております。また、遊技機事業を主に担当するサミーはパチスロ遊技機の好調な販売持続とパチンコ遊技機の大幅なシェア向上を達成しております。

2. 通期業績予想(単独) (平成17年4月1日～平成18年3月31日)

当期における単独の業績予想の修正はございません。

3. 期末配当予想

平成17年8月31日に開示の通り、期末配当につきましては1株につき普通配当30円を予定しております。

以上